

日時

2012年10月21日(日)  
12:00~13:00

会場

横浜崎陽軒本店4階  
(横浜市西区高島2-13-12)

# 癒しの医療と 対薬理論

座長

平馬医院 院長

平馬 直樹 先生

演者

佐久総合病院 東洋医学研究所  
北相木村診療所 所長

松橋 和彦 先生

当セミナーは整理券を配布いたします。  
整理券はセミナー開始後10分で無効となります。

- ・整理券配布場所：当会場4階 ランチョンセミナー受付
- ・整理券配布時間：10月21日(日)8:30~12:00

※裏面に抄録がございます。

第69回 日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会  
ランチョンセミナー2

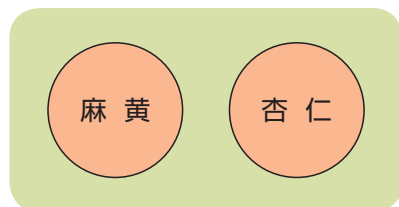
共催：第69回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会  
クラシエ薬品株式会社

## 癒しの医療と対薬理論

佐久総合病院 東洋医学研究所 北相木村診療所 所長 **松橋和彦** 先生

事物を「対(つい)」で認識する思考様式は、古代から現代まで中国思想の随所にみられます。伝統医学においても「対の思想」は反映されていて、基礎理論や治療理論における諸概念は「対の思想」で構成されているといっても過言ではありません。方剤を構成する生薬についても対となる2味の単位が

### 対薬の例



みられ、これを「対薬(たいやく)」といいます。たとえば加味逍遙散は5対の対薬から構成されていると考えることができます。対薬理論は方剤の解釈を容易にするだけでなく、基礎理論や治療方法の習得にも役立ちます。今回のランチョンセミナーではこの対薬理論について概説し、新しい方剤の見方を御紹介します。

**対薬(たいやく)は生薬2味の組み合わせ単位。方剤の中の対薬をとらえることで、方剤全体の理解が容易になる！**

### 松橋和彦先生 略歴

平成元年 群馬大学医学部卒業  
平成2年～6年 中国留学(中医研究院、陝西省中医薬研究院)  
平成10年～ 現職

### プロフィール

高校時代に山間部での医療を志す。大学入学後は、鉄道や国道、レジャー施設のない人口1000人程の山村を探して各地を歩く。大学4年の時に北相木村と出会い、将来働く決意をする。

中国での留学期間中に中医の基礎・臨床を学び、卒後研修を経て平成10年より現職に至る。

その傍ら、平成16年にはNPO法人北相木りんねの森を設立。森林の整備、放置田の復田と稲作、炭焼き、森林療法等を通じて地域づくり活動を行っている。

